



羽根木公園の梅とメジロ

朝明けに
甘き香ほのかな
梅の丘
メジロ降り来し
春を眺むる

松原 新年会 開催

1月17日、下北沢「香港餃子酒場」に於いて、台所松原新年会が開催されました。当日は峯松原代表はじめ18名が参加し、親睦を深める楽しい酒宴でした。



1月の松原教室

★出席者数

	会員	ゲスト	計
1月18日	16	6	22

★料理内容

- ・ふろふき大根のステーキ ・雑煮
- ・甘酢大根のサーモン挟み
- ・大根と春菊のパリパリサラダ



デザート「苺」

1月の教室は第1週が正月休みで、第3週のみ一回の開催でした。また、旬の野菜「大根づくし」の料理で、とても美味しく出来上がり、ゲストからも好評でした。



大根の皮むき



「ふろふき大根のステーキ」



「甘酢大根サーモン挟み」



「雑煮」の盛り付け

《会員の窓》

(小倉光雄さん)



私は、世界で一番古いシニアラグビー(40才以上)のNPO法人「不惑倶楽部」に所属している。不惑倶楽部という名前の由来は、中国の論語「四十にして惑わず」からきている。従って、40才にならないと入る資格がない。創立は1948年。昨年創立70周年で、霞が関の霞山会館で記念式典・パーティーが開催された。1948年後半、関西で「惑惑倶楽部」が誕生、1年後九州に「迷惑倶楽部」が誕生して、この三地域が毎年4月乃至5月の土～日2日間持ち回りで、三惑大会が年代別に試合が開催されている。各チームともこの三惑大会が一年で一番大事な試合と位置付けている。年代をパンツの色で分けていて、40代は白、50代が紺、60代は赤、70代が黄色、80代は紫、90代はゴールドで、今や世界共通になっている。また、2年に一度シニアラグビーの世界大会(ゴールデン・オールデイズ・ワールド・ラグビー・フェスティバル)が、南半球、北半球と交互に開催されていて、私はこれ迄南アフリカ1回、ヨーロッパ4か国、カナダ3回、アメリカ2回、NZ2回、豪州2回参加した。2019年は、ラグビーワールドカップが9月20日から日本で開催されるので、今から楽しみである。

「お酒のこぼれ話」 第19回 「広島、岡山、和歌山」(上北沢 前沢正公氏)

広島県は日清戦争時に大本営が移動していました。帝国海軍の存在です。「千福」、「賀茂鶴」、「白牡丹」、「酔心」。三津(広島)、軟水醸造法、明治30年。女子プロゴルファーの酒豪岡本綾子は三津出身です。「白牡丹」は島左近の子孫が関ヶ原の敗戦から広島に逃れ1675年に酒造業を興した。横山大観は「酔心」で食客として滞り終生愛飲したお礼に名画多数が酒蔵で保持している。岡山県は酒米赤盤雄町の備前「酒一筋」。和歌山県は「世界一統」(大隈重信が命名)

《今後の予定》

- 2月1日(金) 松原 教室
 - 2月15日(金) 松原 教室
 - 2月23日(土) 料理講習会
 - 5月26日(日) さつき祭
- (※) 今年の松原花見会の日程は桜の状況を見て別途発表